

まちづくり活動提案書

（ 地域“魅力”アップ部門 ・ “はじめの一步”部門 ）

※助成を受けようとする部門を○で囲んで下さい

1 助成を受けようとするまちづくり活動の提案について

団体名	緑区片平学区連絡協議会		
提案名	安心・安全で快適なまちづくり ——みんなで創る住みよい街・片平——		
提案活動を行う地域	名古屋市緑区鳴海町片平学区地内		
提案の背景	(活動を提案するに至る問題・課題などの背景を、簡潔にご記入ください。) ・少子高齢化 ・地域における人と人とのつながりの希薄化（無縁社会） ・地域コミュニティ機能の衰退・弱体化 ・防犯・防災体制の確立		
提案活動の目的・目標	(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください) ■目的 高齢者が外出したくなるような街づくりと、全員参加の安心・安全な街づくりの仕組みづくりを ■目標 花植活動では50人以上の老人クラブ主体の参加、 一軒一灯運動と在宅防災訓練には全世帯の50%の参加 ■成果 地域の安心・安全な街と共に、花をベースとして快適な街づくりが生まれてくる		
提案の内容	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。) ⇒課題解決に向けて地域でできる事は地域で！！ <pre>                     graph TD                         A[防犯防災体制の確立] --&gt; B[一軒一灯運動の展開(防犯)]                         A --&gt; C[自主防災訓練(避難経路確認) 在宅防災訓練の実施]                         D[花いっぱい運動の展開] --&gt; E[シルバー・パワーカーを活用、子供会・中学校園芸部との協働]                         D --&gt; F[第三ステップ 更なる展開へ 花と緑の力を多世代の方 地域の方々への浸透を]                         B --&gt; G[地域の環境学習会の開催]                         C --&gt; G                         E --&gt; G                         F --&gt; G                 </pre>		
活動期間	平成28年4月～平成29年3月	助成金交付申請額	30.3万円

## 2 提案内容の視点

以下の視点で提案内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・地域との連携や協力が得られる活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味活動や仲間づくりではなく多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> <li>・工事を伴う活動の場合、公益性、公共性のあるものか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の必要性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>  <b>※過去の助成を受けた団体は、その活動助成の成果も踏まえて記入下さい。</b></p> <p>独居老人の『孤立死』の発生が原点となり、高齢者の外出誘導を目的として、老人クラブを設立（23/4月）          シルバーパワーを活用しての「花いっぱい運動」の展開、その活動から環境省が環境活動の取組む地域コミュニティへの支援として、全国5ヶ所の内の1ヶ所に選定されたのがきっかけで、学区全体に花を切り口として環境をベースとした取組みが認識されると共に、老人・子供を含めて人とのつながりある、地域コミュニティが醸成されつつあり、発展的に「ご近所とのつきあいこそ防犯」にもつながってきているが、更なる展開として防犯の意識の向上と共に、南海トラフを震源とする大地震が想定される中、地震発生時の安全行動訓練が必要と考えております。</p>	
<p>審査基準② 独創性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫にあふれた活動か</li> <li>・地域性を活かした個性豊かな活動か</li> <li>・新しい視点やアイデアがあるか</li> </ul>
<p><b>(提案活動の独創性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b></p> <p>地域課題として上げている『無縁社会』と呼ばれている現状（地縁・社縁・血縁が崩壊し“ひとりぼっち”が増えている日本）みんなでワイワイ ガヤガヤ と やろうとの学区方針と助成金を活用しての活動が、地域の中に浸透してきており『有縁社会』への展開が計られてきている。          特に今年は防犯活動では全住民に対して朝まで点灯のお願いとして「一軒一灯運動」の展開をしてまいります。          又、防災については自主防災訓練の折り、避難しながらの危険箇所をチェックしていただき避難場所で『避難経路マップ』を作り次への展開と考えております。</p>	
<p>審査基準③ 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容が具体的になっているか</li> <li>・自己資金を含め、活動内容や資金計画などは妥当か</li> <li>・場所や人員、規模などは妥当か</li> </ul>
<p><b>(提案活動の実現性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b></p> <p>(1) 花いっぱい運動の展開          マリーゴールドを4,000粒種蒔きを完了し、鉢上げを5月に実施          現在あるパンジーの後に植替え予定。          マリーゴールド終了後にはパンジー・チューリップを植付け予定          ⇒花植する人（花に興味がある人）がだんだん目につくようになると共に参加してくれる人が多くなってきた。</p> <p>(2) 防犯活動の展開          一軒一灯運動のチラシ作成——添付資料の通り          全戸配布を前提で地域住民に依頼徹底を図る</p> <p>(3) 在宅防災訓練（シェイクアウト）の推進          学区全体自主防災訓練（避難通路の危険箇所調査を含む）（28/9/25）に併せて実施——想定地震発生時に安全行動の1・2・3を各家庭で行うと共に『我が家は無事』の意思表示として黄色の『ハンカチ』を玄関にくくりつけてもらいます。</p>	

<b>審査基準④ 発展性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか</li> <li>・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか</li> <li>・工事を伴う活動の場合、成果物はまちづくりにどのように活かされるか</li> </ul>
<b>(提案活動の発展性について上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</b>	
<p>花いっぱい運動は単年度の活動で終わるものではなく、花・緑は年間を通しての循環のものであると共に、『花育』の基本的な考え方を地域住民に徹底を図る事により花のもつ『花は心を開かせ癒してくれる。五感を通して心の充足が得られる』を更に浸透させると共に、当然ながら防犯・防災については自助と共に互助（向こう3軒両隣の発想）・共助の観点から継続徹底すべきと考えます。</p> <p>そんな中、花をベースにした活動の中、去年は『防犯コンテナづくり』を体験してもらい防犯意識の高揚も計る事ができましたが、更に今年は街中を明るくし、街を犯罪から守る為に「一軒一灯運動」の展開を進めてまいります。</p> <p>この運動については学区はもとより緑区全体への波及効果も狙った活動としていきたいと考えております。</p>	
<b>審査基準⑤ 活動実績 と主体性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案内容につながる地域での活動実績を有しているか</li> <li>・具体的にどんな熱意を注いでいるか</li> <li>・工事を伴う活動の場合、自ら主体となって工事を行い、継続的に維持管理する能力があるか</li> </ul>
<p>※「はじめの一步部門」は審査の対象とはしません。</p> <p>※参考資料として活動に関するチラシやリーフレットなどを添付することができます。 この場合、公正を期するため、A4判3枚（両面）までを限度とさせていただきます。</p> <p><b>(団体の概要、活動紹介、これまでの活動成果等を上記観点からご記入下さい。)</b></p>	
<p>独居老人の孤独死から始まった、高齢者の外出誘導のための、『花いっぱい運動』が子供会（親子さんとの花壇づくり）・中学校の園芸部との協働の花壇づくりと横展開がなされている中で、去年の地域の環境づくり学習会においては、『ゆるゆる園芸で玄関先から始めるまちづくり』をテーマとして防災の観点から「防犯コンテナづくり」を体験してもらいました。</p> <p>これにより、少しは防災意識もたかまったかと考えております。</p>	

3 提案活動にあたり他団体、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等と取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
「一軒一灯運動」の後援者として、 緑区役所・緑警察署の名義借用依頼中 (28/5/6)	添付チラシ 右下の協力欄を後援者とし、 活動の積極的展開を図るものであります。

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。